研究へのご協力のお願い

研究課題名「ヒト正常上皮組織内の老化細胞関連マーカーを用いた免疫組織化学的検索」

東京歯科大学　法歯学・法人類学講座
研究責任者：教授・石川　昂

この度、東京歯科大学法歯学・法人類学講座、病理学講座において下記の内容にて研究を行うこととなりました。本書面をご一読いただき、本研究の趣旨、内容をご理解いただけましたら、是非ご協力いただきますようお願い申し上げます。

ご自分のデータを使用されたくない場合は、下記担当者までお申し出ください。その際は、不同意書をお渡しいたしますので、必要事項をご記入の上ご提出をお願い致します。それによって患者様が不利益な扱いを受けることはございません。

1. 研究目的と意義

加齢による細胞老化に関連する因子の増減について調査し、法医学の観点から身元不明者の年齢層を明らかにする方法を確立することを目的として本研究を行います。

また、これを基に法医鑑定への応用が期待されます。

2. 研究方法

＜この研究にご参加いただく方＞

東京歯科大学水道橋病院及び千葉歯科医療センターの口腔外科にて 2000 年 4 月 1 日~2023 年 12 月 20 日の期間に一部の良性の腫瘍や腫瘍に似た検体を生検された方で、10 歳から 80 歳代の各年代 10 人ずつ計 80 人、試料数は 1 人 1 例の計 80 例を予定しています。

＜この研究の実施内容・方法＞

既存の生検試料の組織に付属する正常な組織から切片を作成し、細胞の老化に関する因子がどの程度の影響があるかを顕微鏡で観察します。

＜ご協力いただく事項＞

既存の試料を使用いたしますので、新たにご協力いただくことはございません。

＜研究期間＞

本研究の研究期間は、2024 年 1 月 23 日～2025 年 3 月 31 日です。

3. 研究対象者に生じる負担並びに予測されるリスク及び利益

本研究では既に採取された試料を用いますので、患者様に新たな負担やリスクは生じません。

4. 個人情報等の取扱い

＜試料・情報の保管方法とその期間＞

試料は患者様ごとに任意のコードを付与して匿名化し、対応表を作成し管理します。対応表からは該当試料の性別及び年齢情報のみ連結可能な状態を維持します。

記載用紙は施錠できる場所に保存し、データ化する際はパスワードロックのあるパソコンや記録媒体に保存し、個人が特定できないようにいたします。

情報管理は研究責任者が責任をもって管理し、個人が特定できるような情報は一切公表いたしません。

研究中及び研究発表終了後から5年間保管します。

＜試料・情報の廃棄方法とその期間＞

保管期間終了後には、文書や試料は焼却や溶融など復元不可能な形にして廃棄し、記憶装置内のデータは復元不可能な形に消去いたします。

5. 研究に関する情報公開の方法

＜研究計画書の開示＞

下記連絡先にお問い合わせいただいた方は、可能な範囲で開示いたします。

＜研究成果の公表＞

学会発表及び論文投稿を予定しています。

6. 倫理審査委員会の承認

本研究は、東京歯科大学倫理審査委員会の審査を経て、学長の承認を得ております。

7. 費用等に関すること

患者様の負担はございません。また、謝金や利益相反についてもございません。

8. 将来の研究のために今回得られた情報を用いる可能性について

二次利用はございません。

本研究に関するご質問やご意見がある場合は、下記へご連絡ください。

お問い合わせ先

東京歯科大学 法歯学・法人類学講座

研究責任者（試料・情報管理責任者）　石川　昂

連絡先　03-6380-9276